

「インターネットとの賢い付き合い方を考えよう！」

スマホなどを使用する子どもの周りにおける危険！

お問い合わせ 消費生活センター
(平日) 午前9時～午後4時 ☎57-8143

消費者ホットライン
☎188 (嫌や!泣き寝入り)

国民生活センターには、子どもが個人を特定される可能性のある動画や画像、書き込みをSNS等に投稿してしまったが「削除したい」「削除ができなかった」などの相談が寄せられています。

【相談事例①】

動画投稿サイトに、通学している中学校の校章がついたジャージを着たまま投稿してしまった。その後、IDやパスワードがわからなくなり動画が消せなくなった。

【相談事例②】

中学生の娘が友人と写った写真をSNSにアップしていた。設定を公開にしていたため、誰も見られる状態になっていた。気がついて非公開にしたが、すでに流出した写真の情報を削除したい。

※相談事例・アドバイスは、国民生活センター「子どもサポート情報」から抜粋。

5月は消費者月間です

テーマ

「ともに築こう
豊かな消費社会
～誰一人取り残さない～」

アドバイス

インターネット上の動画・画像や書き込みは、投稿・送信した本人が削除しても完全に消し去ることができないことがあります。また、個人情報漏れることにより大きなトラブルに発展する場合もあるので、安易に投稿しないようにしましょう。

インターネットを便利に安全に使うため、リスクを正しく認識し、日ごろから家族と使い方について話し合います。不安な場合は消費生活センターや警察に相談しましょう。

首都圏情報コーナー

第24回産業振興フォーラム開催

2月24日、東京都渋谷区のアイビール青年会館で、首都圏佐渡連合会主催による第24回産業振興フォーラムが開催され、63人が参加し、佐渡市役所からは伊藤副市長ならびに地域振興課の加藤移住交流推進係長に出席していただきました。



講演するカナン株式会社桂木代表取締役

講演会では、カナン株式会社の桂木代表取締役を講師に迎え、「AI（人工知能）の現状と未来」について講演していただき、人口減少、高齢化社会が進行していく中で佐渡がどのように進むべきか、AIが果たすスマートアイランド実現のために、自動運転車開発のための実証実験プロジェクトの誘致等についてご提案いただきました。AIはこれから私たちの社会生活やあらゆる産業への活用が期待されており、日々の生活にAIがどのように関わってくるのか、具体的な事例を紹介していただきました。

(文責：首都圏佐渡連合会 産業振興部会長 高野 一久)

編集後記

4月22日、佐渡トキマラソン大会に参加してきました。



毎回のことながら練習不足による挑戦となりましたが、多くのボランティアや沿道で声援くださった皆さんのおかげで、なんとか足が前に進み、ゴールまで歩きました。

今回の大会は、とても気温が高く、協力して下さった皆さんもとても大変だったかと思います。

ご協力ありがとうございました。(T. S)